

1 ねらい

- ・相手や場面による表現の違いについて考えることができる。【関】
- ・敬語とその3分類「丁寧語」「尊敬語」「謙譲語」について、用語の意味や言い方を知ることができる。

【伝国】

2 学習の流れ

時間	主な学習活動	教師の支援
10分	1 教科書 p.68 の挿絵から、学習の見通しをもつ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2つのシーンにあてはまる言葉を考えさせ、友達と年上の人に対する話し方の違いに気づかせる。</li> <li>・この単元の意味を知らせ、興味をもたせる。</li> </ul>
5分	2 本時のめあてを確かめる。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                     敬語にはどんな種類があり、どんな言い方があるか知ろう。                 </div>		
10分	3 自分の日常の言葉遣いをふり返る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1で吹き出しに書き入れた言葉と p.68 の挿絵の言葉を比較させてみる。</li> <li>・「敬語」の意味を押さえる。</li> <li>・どんなときに敬語を使っているかふり返らせる。</li> </ul>
5分	4 敬語には「丁寧語」「尊敬語」「謙譲語」の3つがあることを知る。	
13分	5 それぞれどのような言い方があるか整理する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・p.68,69を活用する。</li> <li>・シートにまとめられるように準備する。</li> </ul>
2分	6 ふり返りをし、次時の学習の見通しをもつ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次時の学習内容を予告する。</li> </ul>

3 評価

- ・相手や場面による表現の違いについて考えようとしている。(発言・観察)
- ・敬語とその3分類「丁寧語」「尊敬語」「謙譲語」について、用語の意味や言い方を知ろうとしている。(シート・観察)